

大阪府情報活用能力ステップシートの関連項目

C-STEP3、D-STEP3

つきたい力

課題について調べる、伝え合う、意見を出し合う、
まとめる、比較する…という思考の流れを身につける



中京工業地帯の発展



ステップ1

今日のめあてを確認

6枚の写真から、中京工業地帯の発展をひも解く。

ステップ2

6枚の写真の時系列に並べてみる

この段階では生徒の予想。どのような写真かを確認しておく。

ステップ3

写真を1枚ずつ思考ツールで分析

本時ではX or Yチャートを使用することを説明し、どちらを使用するかは生徒が判断する。分析したものをそれぞれ1枚のシートにまとめる。

ステップ4

写真について調べる

どのように調べるかは、班内で判断。オクリンクプラスの協働作業用のボードを使用する。写真にそれぞれ関連性があることに気がつくように生徒への支援を行う。



ミライシード オクリンクプラス
を使用しました

ステップ5

調べられたら、ステップ2～4で活用した
写真・調べた分析カードを対峙して並べ、
まとめたことを班内で共有し、ステップ4
で調べたことを根拠をもとにして班で伝え
合う

ステップ6

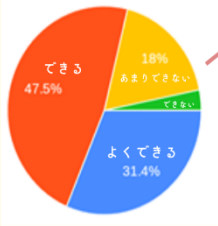
9班のまとめたものを教室横に掲示

授業動画をアップ
しております



高石中学校の課題

あなたは情報を比較
することができますか？



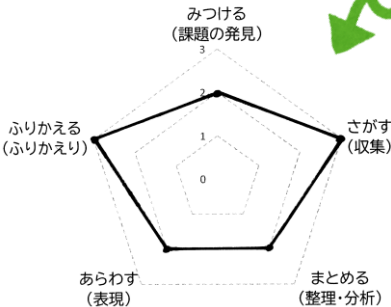
苦手と感じている生徒の数に注目して
みると、「比較する」のところが一番
多いことが分かりました。
比較する力は学校教育目標である「対
話力」「発信力」にもつながることか
ら、高石中学校の大きな課題です。



わかりやすいように可視化しました



情報活用能力チェック



これからの課題

この授業のあとのアンケートでは「まとめる」「あらわす」の観点
は自己評価の高まりを感じることができました。
しかし、ここからの課題も見つかりました。それは、まとめる、
あらわすはできているのですが、「自分の考えを伝える」になると
できなくなってしまうということです。あらわす★でつまづきが
あることがわかりました。
「あらわす」の中から、★の段階である「わかりやすく伝える」
ことができるような授業のしかたをコアチームで協議していきま
す。

情報活用能力を
身につける道



	みつける	さがす	まとめる	あらわす	ふりかえる
★	先生からヒントをもらって見つける	教科書でさがす	ワークシートでまとめる	まとめたことを伝える	まとめたことを思い返す
★	友達と話し合いの中で見つける	インターネットでさがす	思考ツールでまとめる	分かりやすく伝える	改善点をさがす
★	自分で見つける	本やインターネットを思い分けてさがす	まとめ方を工夫できる	まとめたことについて議論できる	あらたな課題を発見する

ふりかえり

- ①学習したことはよくわかりましたか。
- よくわかった ○ わかった ○ わからなかった ○ 全くわからなかった
- ②新しく知ったことやできるようになったことがありましたか。
- たくさんあった ○ あった ○ なかった ○ 全くなかった
- ③くらべたり、調べたり、仲間と話し合いながら考えることができましたか。
- よくできた ○ できた ○ できなかった ○ 全くできなかった
- ④先生や仲間と自分の考えを伝えることができましたか。
- よくできた ○ できた ○ できなかった ○ 全くできなかった
- ⑤わが校の学習に取り組むことができましたか。
- よくできた ○ できた ○ できなかった ○ 全くできなかった
- ⑥今までに学んだことを今回の学習で活かすことができましたか。
- よくできた ○ できた ○ できなかった ○ 全くできなかった

中京工業地帯の発展について分かったことを詳しく書きましょう。

中京工業地帯は、豊田紡織から始まり、その技術を活かしてトヨタ自動車
産業が発展していった。また、太平洋戦争のための戦艦機を三菱重工業で作
られた。そして、機械工業が発展していった一方で、大気汚染による公害な
どが見られた。しかし、「四日市公害をなくす会設立総会」が開かれるなど、
公害をなくすための取り組みが行われた。現在は戦艦機の技術を利用し
て、ロケットなどが開発されている。